



発行所 札幌市立石山中学校
発行者 網島 七恵
住 所 南区石山2条8丁目7-1
電 話 011-591-8853

令和8年度 Ⅰ学期終業式の言葉

校 長 網島 七恵

本日をもって、令和8年度のⅠ学期が終わります。皆さんにとって、このⅠ学期はどのような日々でしたか。Ⅰ年生の皆さんは、4月から石山中学校の一員として新しいスタートを切りました。慣れない環境の中で、より良い中学校生活を築こうと懸命に頑張る姿が象的でした。2・3年生の皆さんは、新しい学級、新しい担任の先生との出会いがありました。互いの個性を尊重し、共に高め合おうとする姿に、成長を感じました。それぞれが新学期の初めに立てた目標は達成できたでしょうか。

自分の姿は、鏡を通さないと見ることはできません。懇談で担任の先生からお話があったように、学期の区切りに「自分がどう見えたか」という客観的なアドバイスや評価を聞くことは、自分自身を成長させるためにとても大切です。人は期待をしていなければ、わざわざ「もう少しこうしたらどうかな」などと言葉をかけてはくれません。皆さんの良いところを認め、可能性を信じているからこそ、言葉が贈られるのです。ぜひその言葉を糧にしてください。

Ⅰ学期は、各学年で協力した旅行的行事や、部活動の中体連大会、南区音楽会など、大きな行事が沢山ありました。また、先日の草むしりボランティアには、多くの有志が参加してくれました。その応募動機の中に「参加したほうがいいかなと思って」という言葉があったとPTAだよりで紹介されていました。私はその記事を読み、とてもほっこり柔らかな気持ちになりました。この行動選択は、一見すると控えめに聞こえるかもしれませんが、そこには「誰か」の役に立ちたいという純粋な思いやりと、自分自身の意志で行動を決める自律心があります。私は、そんな素直で、思いやりにあふれた皆さんが大好きです。これからも、正しい判断と人に優しくできる言葉が、この石山中学校にたくさん溢れる学校にしていきたいでしょう。

部活動においても、日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい成績を残しました。皆さんの健闘を改めて称えます。また、これから大会やコンクールを控えている皆さんの活躍も心から期待しています。私は、中体連や発表会など、ほぼ全ての部活動の応援に足を運びました。最後まで決して諦めないプレーや、心を一つにした整然とした演奏する姿は、石山中の伝統として、後輩たちにもきっと引き継がれていくことでしょう。

さて、いよいよ明日から夏休みです。学校という集団生活から離れ、個人として自らの生活を管理する期間となります。SNSやゲームなどの誘惑に負けず、自ら一日の計画を立て、自分をマネジメントする力、いわゆる「自己管理能力」を試すチャンスでもあります。ぜひ、有意義な時間を過ごしてください。

2学期には体育大会、新しい形式の文化祭、そして定期テストなど皆さんの力を発揮する場がたくさん待っています。2学期の皆さんの更なる頑張りに、期待を寄せています。

最後になりますが、命についてお話をします。先週、登校中に交通事故で尊い命が失われたという痛ましいニュースが全国であい継ぎました。また、1学期には近隣の石山緑小の近くで、小学生が交通事故に巻き込まれたこともありました。皆さんの命以上に大切なものはありません。夏休み中も、くれぐれも交通事故や水の事故には十分注意してください。自分の命を大切に、心も体も健やかに過ごし、8月24日の2学期始業式で、また皆さんと元気に再会できることを心から楽しみにしています。

「生徒代表の言葉」

生徒代表 3年2B組 大沼 優月

1学期を振り返って、私は残りの中学校生活や、受験に向けてよく考えて生活できたなと思いました。修学旅行では、学年全体が成長を実感し、さらに力を伸ばすことができました。私も、生活委員として3日間分の学級目標を考えたり、準備期間では分かりやすい説明や困っている人に声をかけるなど、計画的に物事を進めたり、周りのことを考えて行動する力を伸ばせたと感じています。学習面では、まだまだ努力しないといけないと思うような結果となってしまいました。小さなテストから1学期末テストまで、いろいろなテストでケアレスミスが多く、目標点数に届かないことが多かったです。学力テストや2学期末テストでは、悔いのないようにしたいです。そのためにも夏休み中には1日最低4時間を目標とし、苦手なところや1、2年生の復習を中心に勉強していきたいです。その中でも、特に頑張りたい科目があります。それは保健体育と技術・家庭科です。夏休み明けのテストでは、今まで良い点を取れていないので、良い点を取れるよう頑張りたいです。少しでも学習点を上げて、受験の時に不利にならないようにしたいです。そして私は、ソフトテニス部に所属しており、3日後には最後の大会があります。中体連ではアウトしてしまうことが多く、うまくラリーを続けられず悔しい結果となってしまいました。今までの時間を無駄にしないよう、残りの練習時間を大切に頑張りたいと思います。

1学期の反省を生かして、夏休み中に改善し、2学期に備えられるよう、一日一日を大切に過ごしたいと思います。

【夏期休校日のお知らせ】

札幌市教育委員会では、昨今、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として、夏休み期間中に「夏季休校日」の取組を実施しております。これに伴い、本校では、8月12日（水）～8月14日（金）までを夏季休校日とし、年末年始の休日等と同様に、学校としての休校日とさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、夏季休校日の取組につきましては、札幌市教育委員会教職員課労務係（211-3855）にお問い合わせください。

あなたの相談先は？

家族や友人、先輩、先生、スクールカウンセラーのほか、下記の相談窓口も、あなたをサポートしてくれます。

【電話での相談窓口 ※通話料無料】

○いじめ電話相談（少年相談室）

TEL 0120-127-830

○24時間子供SOSダイヤル

TEL 0120-0-78310

○子どもアシストセンター

TEL 0120-66-3783

【メール、LINEでの相談窓口】

○子どもアシストセンター

メール: assist@city.sapporo.jp

LINE:



【虐待に関する相談 ※通話料無料】

○虐待対応ダイヤル

TEL 局番なし 189（いちばやく）